



2026年5月14日

各 位

会社名 株式会社サイバー・バズ
代表者名 代表取締役社長 高村彰典
(コード番号：7069 東証グロース)
問合わせ先 取締役 岩田真一
(TEL. 03-6758-4738)

連結業績予想の修正（上方修正）に関するお知らせ

当社は、直近の業績動向を踏まえ、2025年11月12日に開示いたしました2026年9月期（2025年10月1日～2026年9月30日）の通期連結業績予想を修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想値の修正

2026年9月期通期連結業績予想数値の修正（2025年10月1日～2026年9月30日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 7,700	百万円 300	百万円 285	百万円 185	円. 銭 45.98
今回修正予想 (B)	8,200	520	487	368	91.09
増減額 (B-A)	500	220	202	183	—
増減率 (%)	6.5%	73.3%	70.9%	98.9%	—
(参考) 前年実績 (2025年9月期)	7,131	349	344	385	95.93

※上記「今回修正予想 (B)」における「1株当たり当期純利益」は、本日時点の期中平均株式数(4,040,029株)に基づき算出しております。

2. 連結業績予想の修正の理由

当社グループが事業展開を行う国内インターネット広告市場は、動画広告を中心に拡大しており、2025年においても前年比10.8%増の4兆456億円となり、一定の成長を継続しております。かかる中、当社グループにおきましても、堅調に受注を獲得しており、主力のSMM事業及びライブ配信プラットフォーム事業が年率二桁以上の売上高成長率で推移するなど、業績は想定を上回って推移しております。

今回の修正予想に際し、売上高に関しましては、SMM事業において、インフルエンサーサービスなど、各サービスが堅調に推移していることに加え、好調な受注状況や顧客リレーションを背景に、上期に複数の追加受注を獲得したこと、また、ライブ配信プラットフォーム事業においても、1on1トーク機能を中心としたユーザー利用の拡大及び各種キャンペーン施策等が寄与し、BtoB向けのみならず、BtoC向けの売上においても施策効果による増加が見られることなどから、前回予想を上回る見込となりました。

利益面につきましても、売上高の伸長による売上総利益の増加に加え、AI を活用した業務効率の向上、継続的なコストマネジメントにより、営業利益が前回予想を大幅に上回る見込となり、経常利益以下の各段階利益においても、同様に前回予想を上回る見込みとなりました。

これらの状況を踏まえ、直近の業績動向及び足元の受注状況等を総合的に勘案した結果、2026年9月期通期連結業績予想を修正することといたしました。

なお、決算説明資料等でご説明のとおり、当社は2026年9月期におきまして、戦略投資予算として通期で150百万円を費用計上する予算計画としており、下期にかけましても、計画通り、将来の事業成長に資する戦略投資を実行してまいる予定です。これらを踏まえた、業績予想修正後の調整後営業利益としましては、通期で670百万円を見込んでおります。

<別表1> (参考) 2026年9月期通期 戦略投資予算及び調整後営業利益

	前回発表予想時点	今回発表予想時点
連結営業利益	百万円 300	百万円 520
戦略投資予算	150	150
連結調整後営業利益	450	670

※調整後営業利益＝戦略投資予算控除前の営業利益

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている連結業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報ならびに合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社としてお約束する趣旨のものではございません。また、実際の業績等は今後の外部要因等も含めました、様々な要因により異なる可能性があります。

以上